

沖縄遺骨収集事業に参加して



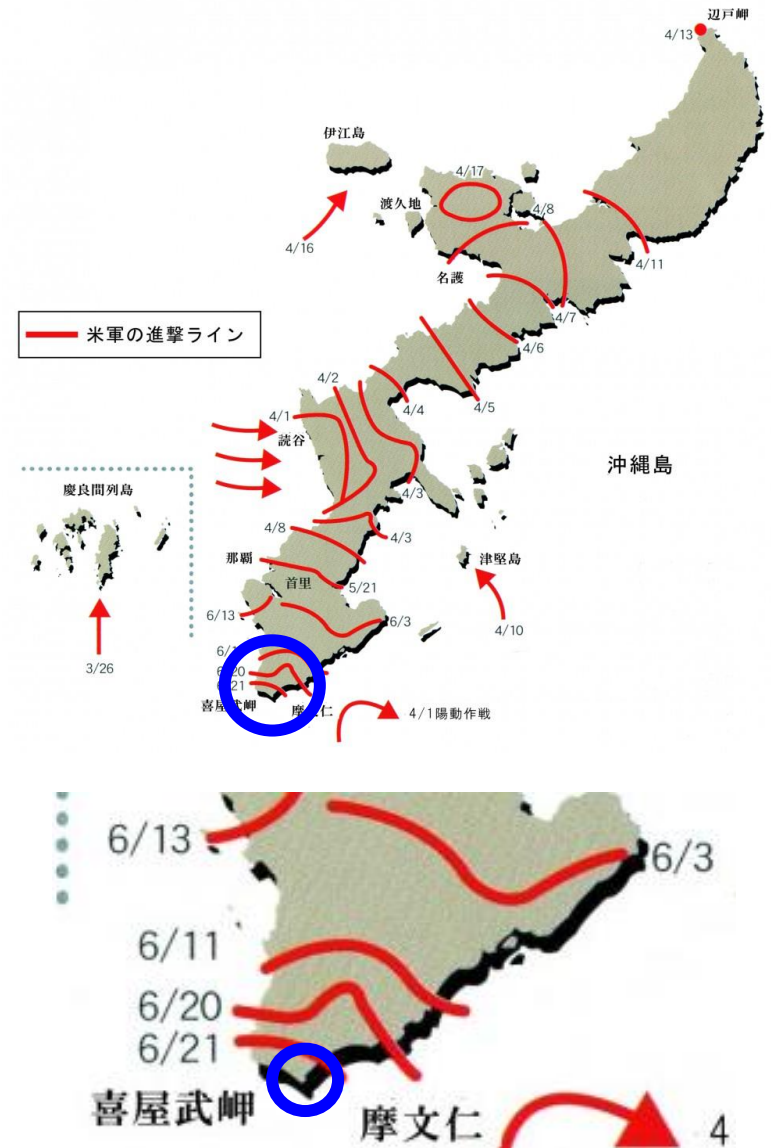
安田啓喜（4年） 小鮎亜裕美（2年）
和歌山県立医科大学 法医学講座

概要

- 本事業は，地元のボランティア団体から依頼で日本法医病理学会が参加するようになったもので，本年で5回目を迎えました。
- 本学自主カリキュラムとして，MD-PhDコース所属の学生2名も参加しました。
- 日時：令和4年8月10日
- 場所：糸満市荒崎海岸付近のガマ
 - ガマとは沖縄方言で「自然洞窟」の意



荒崎海岸



沖縄戦の実相 | 沖縄市役所 (2021年8月19日閲覧)
<https://www.city.okinawa.okinawa.jp/heiwano/hi/2524/2526>



荒崎海岸 付近の防空壕



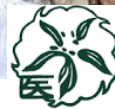
荒崎海岸

- 荒崎海岸では，ボランティア団体主宰の方による，沖縄戦と，実際使用されていた防空壕に関する説明をお聞きしました。
- 防空壕も元々は「ガマ」であり，奥深く掘り進められたものです。兵士だけでなく民間人も利用しました。











ガマ

- ガマの中は薄暗く，人がすれ違うことも難しいほどの細いものでした。
- 沖縄戦当時も暑い日々だったと思われれます。狭いガマの中で人々が集まっていることを考えると，当時の環境を追体験しました。



遺骨鑑定



14～16歳と思われる人骨（上腕骨）



大人の大腿骨（上写真と別人物）



胎児の長管骨



3骨からわかること

- 少なくとも3人（胎児1人含む）がいることがわかります。
- 胎児の骨は大人のものとはサイズが異なるだけでなく、形態的に特徴がありました。
- 学生からすると、大人の骨と分かるものであっても、法医学者はその年齢層まで推し量れます。



頭部の骨





膝蓋骨



頸椎



骨片



獣骨



獣骨

- 人骨に混じり， 獣骨も見つかりました.
- 見つかった骨を集めるだけでは， このような獣骨が混じる可能性があります.
- できるだけ正しく遺骨収集を行うために， 法医学者のような専門家が収集に関わることで， 数多ある遺骨を正しく分別できると思います.



遺留品

名前入りの櫛

仁丹

かんざし

ゴーグル

キセル





銃弾



手榴弾



遺留品

- 日用品から軍物品まで見つかりました.
- 名前入りの櫛がみつかり，同じ場で見つかった骨との関連性，遺族を同定する一助になることが考えられます.



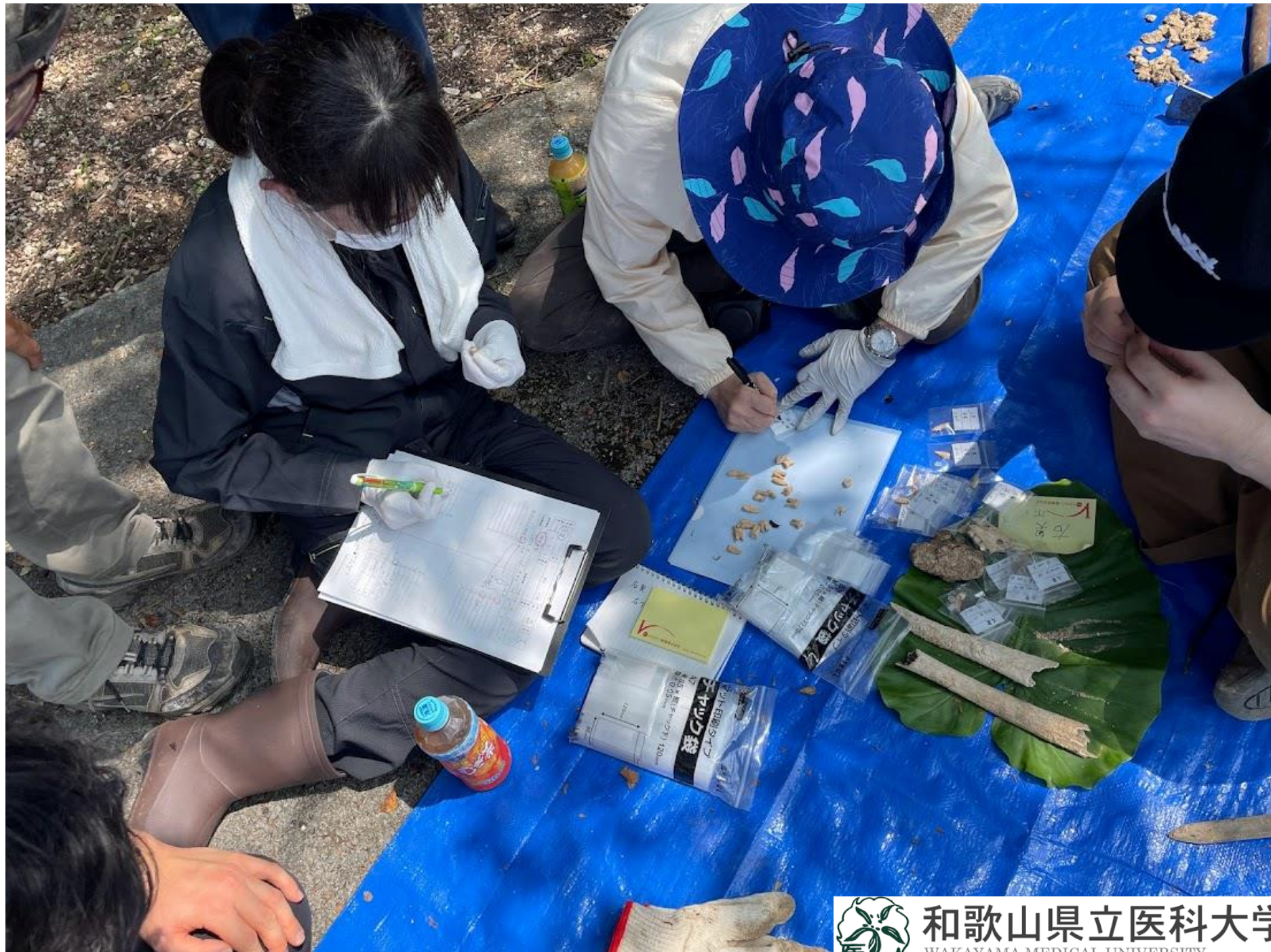
歯科鑑定



歯科鑑定

- 骨は，見かけ上，その特徴を残していても，経年による劣化によって細やかな特徴を欠きます。
- 歯は，堅いエナメル質で覆われているため，戦後75年以上経過した現在においても，細部まで鑑定できます。
- DNA鑑定等の科学的鑑定を行うことができる可能性も高いです。





遺骨収集後

- 翌日，那覇市内の会議室にて，収集した骨についてディスカッションがありました。
- 写真を基に振り替えり，遺骨収集のあり方について具体的に考えました。



ご清聴ありがとうございました



和歌山県立医科大学
WAKAYAMA MEDICAL UNIVERSITY